

京都未来人材育成プロジェクト事業業務委託
落札者決定基準別表

評価項目	評価内容		配点		
			※1	※2	
全体の評価 (50点)	提案内容の 的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	10		
		事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	10		
	提案内容の 実現性	実施方法が具体的で、実現性があり、新規求職登録者、就職内定者数等の目標を達成することが期待できるか。	15		
	事業への 理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。	15		
提案項目① 大学・学生及 び地域・企業 の募集 (40点)	的確性	大学・学生の希望や地域・企業の課題を的確に見出す手法が提案されているか。		15	
	実現性	大学・学生の希望や地域・企業の課題を的確に見出すための知見や実績を持っているか。		15	
	独創性	大学・学生や地域・企業が参加しやすい手法等、多くの参加が見込める提案になっているか。		10	
提案項目② 大学・学生と 地域・企業と のマッチング (30点)	的確性	大学・学生と地域・企業の、相互のニーズの把握とマッチングが可能な手法について提案されているか。		10	
	実現性	大学・学生の希望と、地域・企業の課題とを、的確に見出すための知見や実績があるか。		15	
	独創性	地域の課題解決のために、学生と企業が参加するなど、新たな活動の創出につながる提案となっているか。		5	
提案項目③ 学生チームの コーディネート (30点)	的確性	学生チームに的確な指導・助言等を行う提案となっているか。		10	
	実現性	学生チームすべてに公平にコーディネートできる体制となっているか。		10	
	独創性	参加した学生にとって、より有意義な内容となる手法の提案がなされているか。		10	
業務実施面 (30点)	業務実施体制	提案内容を実施できる人員が確保されているか。	10		
		各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	10		
	業務実績	本業務と同種・類似業務の実績があるかどうか。	同種の実績が複数ある	10	10
			同種の実績がある	8	
			類似の実績が複数ある	6	
類似の実績がある			4		
		上記以外	2		
府内企業 (10点)	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。	府内に本店がある	10	10	
		府内に支店、営業所等がある	6		
		上記以外で府内在住者を雇用	4		
		上記以外	0		
子育て支援・ WLB (10点)	子育て支援、ワーク・ライフ・バランス等の推進企業であること	「ワーク・ライフ・バランス等推進企業評価基準」(※5)により加点	10		
合 計			100	100	

※1:【仕様面】価格と同等に評価できる項目(仕様との適合性や※1の履行を確保するための項目<実施体制、業務実績等>)

※2:【企画面】価格と同等に評価できない項目(創造性、新規性等事業者の企画提案力に期待する内容)

※3:※1と※2の配点比率は1:1を基本とする

※4

(5段階:※1・2共通)	配点		
	15点	10点	5点
優れている	15点	10点	5点
やや優れている	12点	8点	4点
標準	9点	6点	3点
やや劣っている	6点	4点	2点
劣っている	3点	2点	1点
仕様を満たしていない(※1のみ)	失格		

※5

ワーク・ライフ・バランス等推進企業 評価基準

		配点	適用
女性活躍推進法に基づく認定	プラチナえるぼし	10	女性活躍推進法(令和2年6月1日施行)第12条に基づく認定
	えるぼし3段階目	8	女性活躍推進法第9条に基づく認定 なお、労働時間等の働き方に係る基準は満たすことが必要。
	えるぼし2段階目	6	
	えるぼし1段階目	4	
次世代法に基づく認定	プラチナくるみん	10	次世代法第15条の2の規程に基づく認定
	くるみん(新基準)	8	平成29年4月1日以降の基準
	トライくるみん	6	
	くるみん(旧基準)	4	平成29年3月31日までの基準
若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定)		8	
障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく認定(もにす認定)		8	
「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証		8	
京都わかもの自立応援企業認証		8	
京都はあとふる企業認証		8	

※複数の認定認定等に該当する場合は、10点を上限として、その合計点とする。